

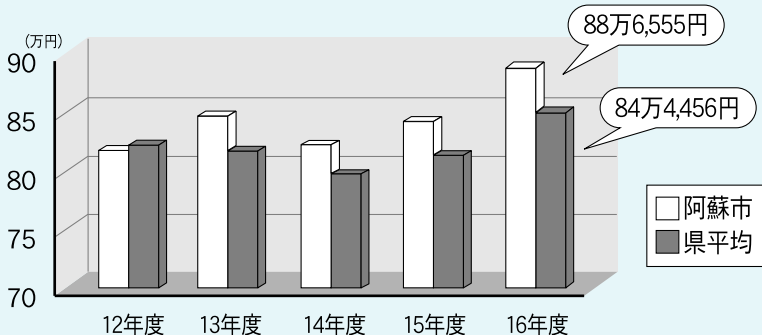
阿蘇市の医療費に赤信号

本誌8月号で国民健康保険の税率が決定したことをお伝えしました。今月はその税率決定の基になった医療費について詳しく説明いたします。

老人医療

阿蘇市の昨年度の老人医療費は約50億円。1人当たり88万6,555円と県の平均を大きく上回っています。

一人当たり老人医療費の推移(グラフ1)



(注) 比較の都合上、合併前の旧町村のそれぞれの医療費を合算して、老人医療受給者総数で割り、阿蘇市の一人当たりの老人医療費として算定しています。

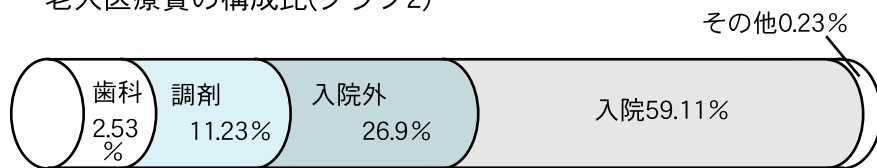
阿蘇市の16年度の老人保健受給対象者は5,641人。医療費の総額は5億105万円(下表参照)となっています。年々膨らむ医療費の対応策としてこれまで国は、平成12年に介護保険法を導入、病院の療養型病床群や老人保健施設等利用者の移行が図られました。さらに、平成12年から14年には一部負担金、自己負担限度額を改正し対象者の支払い分を増やし、平成14年10月に対象者の年齢を70歳から75歳に引き上げるなど、ここ数年、次々と制度改正を行ってきました。グラフ1でわかるように、改正に伴い一旦、医療費は抑制されましたが、平成15年度以降再び上昇に転じています。平成16年度は県内68市町村のうち、ワースト15位に位置しており、市の財政にも大きく影響を及ぼしています。今後、さらに高齢化による対象者の増加、医療技術の高度化に伴う医療費の高騰などが予想されます。今、この老人医療だけに限らず、市民ひとり一人が「医療の受け方を見直す」必要があります。

▼平成16年度の老人医療費(一部負担金含む)

単位：(件・円)

区分	件数	医療費総額	1件当たり費用額	1人当たり費用額	対前年比%	
医療	入院	7,419	2,650,652,630	357,279	469,891	104.15
	入院外	75,125	1,345,363,780	17,908	238,497	96.01
歯科	6,710	126,446,030	18,844	22,416	92.89	
小計	89,254	4,122,462,440	46,188	730,803	100.98	
食事療養費	7,095	305,489,190	43,057	54,155	102.61	
調剤	44,066	561,600,500	12,745	99,557	104.37	
訪問看護	20	963,200	48,160	171	381.09	
現金給付	774	10,543,105	13,622	18,689	87.06	
合計	140,435	5,001,058,435	35,611	886,555	105.67	

老人医療費の構成比(グラフ2)



老人医療費の6割を占める入院費用は、年々増加傾向にあり、医療費高騰の一因となっています。

適切な

医療を受けましょう

老人保健は高齢者が安心して医療を受けられるよう、国民みんなが協力して費用を負担している制度です。高齢者になると病気がかりやすく病院にかかる機会が多いですが、適切な医療を受けるよう心がけましょう。医療費にも関心を持ち、健康づくりに努めましょう。市でも転倒予防教室や脳いきいき教室などの健康教室や住民健診の強化、また、レセプト点検で指摘された場合、訪問指導するなどの医療費適正化に取り組み、医療費が高騰しないよう努めています。

阿蘇市民はどんな病気の方が多い!?

国民健康保険の対象者を例に分析しました

疾病の順位	阿蘇市					
	国保被保険者数		一般		退職	
	一人当たり医療費		一般		退職	
旧一の宮町		旧阿蘇町		旧波野村		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1位	高血圧性疾患 17%	高血圧性疾患 23%	高血圧性疾患 19%	高血圧性疾患 26%	高血圧性疾患 17%	高血圧性疾患 28%
2位	その他の内分泌、栄養及び疾患 7%	その他の内分泌、栄養及び疾患 10%	その他の内分泌、栄養及び疾患 8%	その他の内分泌、栄養及び疾患 12%	その他の歯及び支持組織の障害 8%	胃炎及び十二指腸炎 8%
3位	糖尿病 7%	関節症 9%	胃炎及び十二指腸炎 8%	胃炎及び十二指腸炎 11%	歯肉炎及び歯周疾患 6%	その他の内分泌、栄養及び疾患 8%
4位	他に分類されないもの 6%	他に分類されないもの 8%	糖尿病 7%	他に分類されないもの 9%	その他の内分泌、栄養及び疾患 6%	骨の密度及び構造障害 8%
5位	胃炎及び十二指腸炎 5%	胃炎及び十二指腸炎 7%	他に分類されないもの 6%	関節症 9%	胃炎及び十二指腸炎 5%	その他の消化器系の疾患 7%

(注) 医療費分析は16年5月分診療分のデータが基本になっています。被保険者数は16年度平均(旧町村合算)で、一人当たり医療費には国保老人分は含まれておりません。

旧3町村に共通して高血圧性疾患がトップです。県全域でも男女共に1位ですが、阿蘇地域はとりわけその割合も高く、特に女性の割合が高くなっています。また、胃炎・十二指腸炎が上位にあること、男性の糖尿病と女性の関節炎の割合が高いこと、旧波野村では糖尿病の割合は低いのですが、かわりに歯や骨の疾患が上位に目立ちます。一般に高血圧や糖尿病などの生活習慣病が増えると医療費が高くなります。

医療費を大切に!

保険税率を下げるためには、医療費を減らすしかありません。しかし、医療費を節約することは、医療機関にかからないということではありません。早期発見や早期治療は医療費の節約につながります。一人ひとりが医療機関へのかかり方を「医療費を有効に使うための7カ条」を参考に再度見直していただくことが節約への第一歩と言えます。

医療費を有効に使うための7つのポイント

あなたもチェックしてみてください

1. 重複受診・多受診をしていませんか
2. 診察時間内の受診を心がけていますか
3. かかりつけ医を持っていますか
4. 住民健診はきちんと受けていますか
5. 薬をたくさん欲しがってはいませんか
6. お医者さんを信頼し、指示を守るよう心がけていますか
7. 栄養・運動・休養をバランスよく取り、生活習慣病を予防していますか

医療費適正化のポイント!



問い合わせは：保健課国民健康保険係・老人保険係 Tel：22-3167(直通)